

防災 水害対策 ステップアップ

1年間の平均では台風は約26個発生し、そのうち約3個が関東に接近します。水害時は事前の準備が大切です。一つ一つ準備しましょう。

台風が来る前に確認・行動

■ハザードマップの確認

- ・ 狛江市の洪水ハザードマップは「多摩川はん濫版」と「集中豪雨版」の2種類あります。
- ・ 平成30年7月西日本豪雨において各地で発生した水害でも自治体で発表しているハザードマップに近い浸水被害が起こっています。
- ・ お住まいの地域でどの程度の浸水の深さが想定されているのか事前に確認し、浸水のないところを通って避難所まで行くルートを考えましょう。
- ・ 浸水想定区域外でも状況によって浸水することもありますので、避難する場合は周りの状況に十分注意してください。
- ・ 水害時と地震時の避難所は異なります。水害時の避難所は洪水ハザードマップ、地震時の避難所は防災マップで確認できます。

■浸水防止

- ・ 土のう・水のう等で浸水しやすい箇所（半地下になっている駐車場等）の浸水に備え、余裕をもって準備しましょう。
- ・ 安心安全課では土のうを配布しています。



■強風で飛びそうなものは屋内へ

- ・ プランターなど風で飛びやすいものは、台風接近前に家の中にしまいましょう。窓ガラスに強風で飛んできたものが当たっても大丈夫なように雨戸をしめましょう。



正しい情報を入手しよう

いざというときには、デマに流されず、正しい情報をすることが重要です。どこからどの情報を得られるか確認しておきましょう。

■情報収集

- ・ 1つだけでなく複数の手段で情報を入手できるようにあらかじめ準備しておきましょう。こまめ安心安全情報メール登録方法は2ページ目にあります。
- ・ 避難情報：緊急速報メール（エリアメール）、こまめ安心安全情報メール、防災行政無線、狛江市ホームページ、ツイッター、フェイスブック、Yahoo!防災速報（アプリ）、テレビのデータ放送（データ放送は、リモコンのdボタンを押すと視聴できます。）
- ・ 多摩川・野川の水位：「川の防災情報」等で確認できます。



多摩川(石原観測所)の水位



野川(大沢池上観測所)の水位

■避難情報の種類

- ・ 国や気象庁からの情報を基に市が避難情報を発令します。

危険度	避難準備・高齢者等避難開始	非常用持出袋を準備する。高齢者や体の不自由な人は自主的に避難を始める。
	避難勧告	指定避難所などへの避難行動を開始する。
	避難指示	ただちに避難所や高台、屋内の高いところへ避難する。

- ★必ずしも避難準備、避難勧告、避難指示の順番に発表されるとは限りません。
- ★野川は大雨が降ると急激に水位が上がるため、避難勧告のみ発令します。

《狛江市防災ガイド》

地震時の防災マップ・洪水ハザードマップや災害時に役立つ知識などを掲載。安心安全課窓口で配布中。



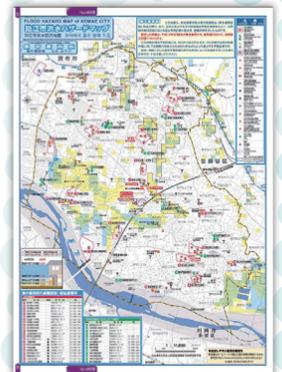
※平成30年3月に全戸配布、転入者の方には転入手続き時に配布しています。

Q 2つの洪水ハザードマップの違いは？

A 想定している雨のタイプが異なります。

多摩川はん濫版：多摩川流域（狛江よりも上流）で大雨が降り、多摩川がはん濫したときの浸水予想。

集中豪雨版：狛江市内に大雨が降り、河川からあふれた水や地盤の低い所、下水道能力を超えてたまる水によって浸水する予想。



避難することになったら

■水害時の避難行動

- ・ 避難の方法は2種類あります。

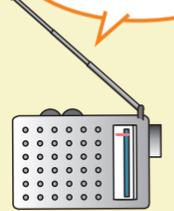
立退き避難（水平避難）：今いる建物から他の建物に避難する
屋内安全確保（垂直避難）：屋内のより安全な場所に避難する

- ・ ハザードマップで浸水の深さを目安にして早めの避難を心がけましょう。
- ・ 水がひざまでの高さになってしまったり、暗くなってしまったからの避難は危険です。
- ・ ハザードマップを見ながら避難シミュレーションをしましょう。

Q 避難のタイミングは？

A そのときにいる場所の危険性にあわせて判断しましょう。避難所に避難する場合、狛江市の避難所はいつでも開いているわけではありません。市では浸水の程度などを確認して状況に応じてどの避難所を開設するか決定します。テレビ、ラジオなどで市からの情報を手に入れられるようにしておきましょう。

停電時でも情報収集できるように備えましょう



《非常持ち出し品のポイント》

備蓄品とは異なるのですぐに持ち出せるようにあまり重くしすぎないこと。女性は10kg程度、妊産婦は5kg程度が目安。物を詰め込みすぎず、少し余裕をもたせて準備しておく、後で貴重品等を追加できます。

防災カレッジ（講演会） 10月は今年度最終回です！

8/4（土）「多摩川における防災の取組」、9/8（土）「震災への水道の備え」について講演会を実施し、大好評のうちに終了しました。

第3回「他人事じゃない！災害時のトイレ事情・対策」

10/6（土）10：00～ 防災センター3階
講師：NPO法人日本トイレ研究所 加藤 篤 氏
申込：電話03-3430-1111（内線8210）またはQRコードから



10/21(日) 狛江市総合防災訓練

- ・ 各避難所で開設運営訓練
 - ・ 9:00に地震が発生した想定で、そこから災害時集合場所に集まります。
 - ・ 9:00には避難所は開いていません。
- 参加者にはお土産があります！

9:00にサイレンが鳴ります

